

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2019 年	1 月	23 日	記入者	橋詰輝己
調査者名	久門	仲谷	橋詰		

調査対象先	八幡神社				
所在地	奈良市中山町1283番地			電話番号	
代表者 調査対応者	総代役員の北野清隆さん、神主の染川稔さん				
対象文化財	彫刻	県指定:	件	国宝:	件
	建造物	県指定:	1 件 1 棟	国宝:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	県指定の本殿は16年前に本殿の土台をコンクリートに変え、屋根の梁・本殿の外部の塗り替え、隙間や腐食部分にはパテの補修などの耐震も含めた改修工事を終了。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	本殿自体には防火設備はないが、拝殿、社務所、催事の道具倉庫、直会殿の建物には火災感知器、消火器は設置。自警団を組織、毎年1月の第1日曜日に防火訓練(放水は行わない)を実施。
	今後の予定	特になし。
	要望	特になし。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	八幡神社
-------	------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	本殿の供え物(米など)をハト、カラスが食べに来るので、鳥除けに糸を張り、供え物はプラスチック容器カバーで防いでいる。
③ 今後	今後の予定、要望	特になし。

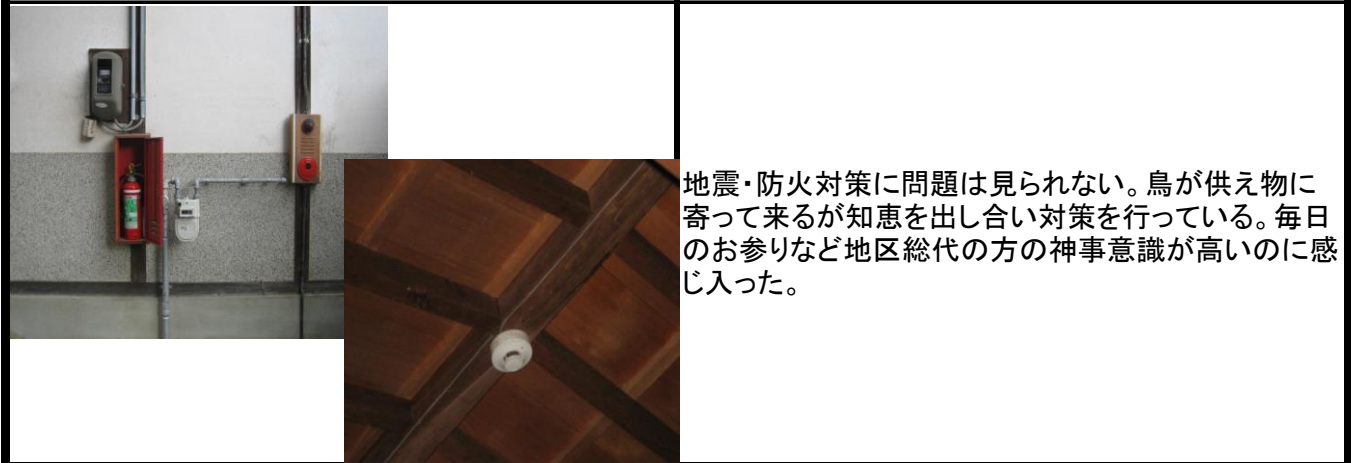
県指定の本殿。室町時代建造の流れ造	本殿に鳥除けの糸を張り(左上)、供え物にはカバー
-------------------	--------------------------



直会殿に火災受信ボックス設置	土台はコンクリートで耐震改修工事済み
----------------	--------------------



消火器・火災報知機・火災感知器の設置	【調査票記入者(橋詰輝己)の感想】
--------------------	-------------------



地震・防火対策に問題は見られない。鳥が供え物に寄って来るが知恵を出し合い対策を行っている。毎日のお参りなど地区総代の方の神事意識が高いのに感じ入った。